

乳児保育園で園児募集

大館感恩講乳児保育園では、つぎの要領により入園児を募集しますので、入園を希望する保護者の方は至急お申し込みください。

記

- ◆人員 10人
- ◆年齢 6ヶ月以上3歳未満
- ◆申込先 感恩講保育園、福祉事務所
- ◆め切 定員に達すればめ切ります。

城南保育園で3歳未満児募集を中止

城南保育園では、諸般の事情により、4月1日からの3歳未満児の募集を中止することになりましたのでお知らせいたします。

<災害遺児に>

援護給付金を支給

この制度は、交通、労働または自然災害により、父または母を失った義務教育終了前の児童を養育する方(保護者)に対して援護給付金を支給し、遺児の健全な育成をはかることを目的とした制度です。

<手続き>

この制度に該当したとき、または該当して未届けの方は市福祉事務所へ届け出してください。

<給付内容>

- ◆見舞金.....10,000円
災害で死亡したとき
- ◆入学祝金.....5,000円
小中学校に入学するとき
- ◆激励金(毎年12月に支給)
小中学生1人.....3,000円
未就学児童1人.....1,000円
- ◆卒業祝金.....8,000円
中学校を卒業するとき

農委選名簿の縦覧

→3月9日まで

場所...選挙管理委員会 支所・出張所

十二所局が自動化

十二所郵便局に収容されている電話の自動化工事が予定どおり進んでいます。この工事で、電話の基礎設備が大幅に拡張され、申し込みを受けて取付けできなかった加入電話が全部開通されます。新規架設を希望される方は、自動化に切替えられる今年夏ごろまでは十二所郵便局へ、自動化された後は比内電報電話局へお申し込みください。

なお、自動式電話になりますとホームテレホン、ビジネスホン等の新しい電話サービスが受けられます。

比内電報電話局(比内5-0200)

農業者の転職相談

大館公共職業安定所では、農家の皆さんに、離農、転職、出稼ぎの指導、あつ旋をしています。ご利用ください。

記

- と き 3月1日、4日、7日、14日、15日、19日、25日、28日、29日
- じかん 午前9時~午後3時
- ところ 大館公共職業安定所(三の丸)
- 相談員 渡辺勝正氏

皆んなで愛の献血を

献血とは 住民相互扶助の精神にもとづいて、報酬などの反対給付を期待しないで血液を提供することです。

献血は、他人のためばかりでなく、自分が輸血を必要とするときは、他人の血液が自分を守ってくれます。

献血グループの育成

そこで市では、年間2,300本の保存血液が必要であるため、市民個々の方々はもちろん、工場、町内会、部落会、婦人会、青年会、労働組合を中心に地域組織に対して献血の必要性を説明し、献血グループの結成を呼びかけることにしましたので、計画的な献血を行うためにも市の厚生課では市民のご協力をお願いしています。

なお、献血グループの結成にあたってくわしいことを知りたい方は、厚生課保健衛生係へご連絡ください。

3月の健康相談

各地区ごとに、つぎの日程で健康相談を行ないます。必ず検診を受けて、からだの健康を守りましょう。

(日 程)	(場 所)
3月 5日	真中公民館
6日	花矢公民館
8日	釈迦内公民館
9日	市役所直室
15日	矢立診療所
16日	十二所公民館
20日	下川沿公民館
22日	二井田公民館
25日	上川沿公民館
26日	長木公民館

(時 間)
午前10時~11時30分 (通知した乳児のみ対象)
午後1時30分~3時 (乳児以外の方を対象)

児童扶養手当を支給

<支給対象の児童>

- ◆母子家庭の児童
- ◆父が重い障害または病気で働けない家庭の児童
- ◆父が1年以上行方不明などで家庭にいない児童

<受給者>

児童の母、祖父母; 叔父、叔母、兄、姉等の肉親であること

<支給額>(月額)

1人.....6,500円

<必要書類>

- ◆印かん
- ◆戸籍謄本.....1通
- ◆住民票謄本.....1通
- ◆収入証明書または、市税務課からの所得証明書.....1通
- ◆民生委員の養育証明書.....1通
- ◆父が重い障害または病気で働けない場合は、医師の診断書

※該当者およびくわしいことは福祉事務所へおたずねください。

赤ちゃんの健康相談

- と き 2月5日
(旧市内で長木川以南の方)
- 2月12日
(旧市内で長木川以北の方)
- 2月19日
(新市内の方)
- ところ 大館保健所2階
- じかん 3月1日【午後1時~2時
(48年12月生まれの者)5月1日【午前9時~10時
(48年10月生まれの者)※母子健康手帳を必ず持参ください。
相談料は無料です。

受給者証は届出を

ゼロ歳児の赤ちゃんの医療費が無料になってから1年目をむかえようとしています。すでに受給者証を受けている方または、これから交付を受けようとする方で、その後、つぎのような異動がありましたら、市民課窓口へ必ず届け出してください。

記

<職場をえるとき>

職場をえると保険証の記号、番号が変更になります。保険証の記号・番号と赤ちゃんが無料で受けられる受給者証の記号・番号は必ず一致していることが必要です。新しい保険証とすでに受けている受給者証を持参のうえ、届け出してください。

<職場をやめたとき>

いまだに会社の保険に加入していた方が職場をやめると、国民健康保険に加入しなければなりません。ゼロ歳児の赤ちゃんをお持ちの方で受給者証の交付をうけている方は異動の届け出をしてください。

<会社の保険に加入したいとき>

国民健康保険加入者で受給者証を受けている方が、会社の保険に加入したときは、会社の保険証と受給者証をそえて届け出してください。

<転出のとき>

大館市から他の市町村へ転出する方で受給者を受けている方は必ずお返しください。

大館市 武道連盟発足!

柔、剣、居、合、弓を教えます

スポーツ少年団に入れない青少年の育成をはかるとともに、大館地区の武道の隆盛を期すため、昨年1月に大館武道連盟が発足した。

この連盟には、剣道、柔道、居合、合気道、弓道の5団体が加入し、市民を対象にそれぞれの武道の指導にあっている。とくに、合気道は女性の人気の的、練習日の日曜日は武道館も若い女性でいっぱい、護身のためとばかり気合も十分だ。

ところで、武道連盟ではそれぞれの分野で入門生を募集しています。

年令、男女別は問いませんが希望者はつぎの練習日に武道館においでになり師範の方々へ入門を伝えれば直ちに入門できます。指導にあたっての料金等は一切りませんので、希望者は遠慮なくおいでくださるよう、連盟ではいっています。

<練習日>(場所は武道館)

- ◆剣道 月~金曜 午後6時から
土曜日 午後4時~6時
- ◆柔道 土曜日 午後1時から
- ◆居合道 月~金曜 午後6時から
土曜日 午後2時から
- ◆合気道 毎日曜日 午前10時~11時
- ◆弓道 武道館に弓道場をつくる予定です。これが完成した時点で練習日をお知らせします。

3才児の検診

- と き 3月8日(金)
- じかん 午後1時~2時
- ところ 大館保健所2階
- 対象者 2月1日から2月28日の期間に満3才になった幼児。
ハガキで通知を受けた幼児。
- ※検診料は無料です。必ず母子健康手帳を持参ください。

市民の善意

<福祉事務所扱い>

- 理髪師見習青年部
老人福祉施設へ3,367円
62歳会(代表黒沢宗一郎氏)
老人福祉施設へ50,000円
- 県社会福祉協議会
老人福祉施設へ30,000円
- 市内匿名者
老人福祉施設へ5,000円
- 石川勝男氏(新町)
児童福祉施設へ30,000円
62歳会(代表黒沢宗一郎氏)
交通災害遺児及び重度心身障害児へ
150,000円
老人ホームへ50,000円
- カトリック教会生徒一同
精薄施設へ4,000円
- 大館工業高校3年電気科有志
児童福祉施設へ1,800円

<老人ホーム扱い>

- 大館理容師会16名 散髪無料奉仕
佐藤佐一氏夫妻(大滝駐在寮) いけ花
上川治地区農協婦人部
舞踊、みかん3箱、化粧石けん72個
大館美容組合5名 パーマ奉仕

<都市開発課扱い>

- ◎1万本桜の苗木購入として
秋田トヨタK.K 400,000円
板橋金太郎氏(相染町)
100,000円
- 大館ロータリークラブ
100,000円
48年42歳・33歳会
60,000円

<体育館扱い>

- 沢村忠(東京) 30,000円

中小企業者への融資と貸付の案内

◎期末融資

- 期間 3月31日まで受付
- 保証限度 一企業当り 700万円
組合 2,500万円
- 保証期間 6カ月以内
- ※くわしいことは、信用保証協会大館支所へ(電話2-2751)

◎市の機械類貸付制度

- 制度の内容 市が生産用の機械類を購入して貸与するもので、購入価格に、5%を加算した額を償還してもらい、中小企業者に機械を譲渡する制度です
- 対象者 原則として市内で1年以上製造業を営んでいる中小企業者
- 機械類の価格 100万円程度
- 受付期間 3月1日~3月31日
- 申込先 市商工観光課

◎県の機械類貸付制度

- 制度の内容 市の場合と同じ
- 対象者 県内で1年以上事業を営み従業員が300人以下の中小企業者
- 機械価格 20~80万円
- 受付期間 3月1日~3月25日
- 申込先 市商工観光課

◎県の設備近代化資金

- 中小企業者が設備を近代化する場合、県が無利子で設備資金の45~50%の範囲で資金を貸付します
- 対象者 県内で1年以上事業を営む中小企業者
- 貸付金 10万円~50万円
- 受付期間 3月20日~4月25日
- 申込先 市商工観光課